



今季一番の寒さ！と言われるだけに寒い日が続いています。寒くても戸外で体を動かす機会をもったり、手洗い、うがいをしたりと、自分でできる風邪予防に取り組めるようにしています。おうちでもしっかりと風邪予防をお願いしたいと思います。

クリスマスごっこを楽しんでいるうさぎ組が心待ちにしているクリスマス本番も近付いてきました。でもその前に、2学期最後の行事、音楽会です！今回は音楽会に向けての様子やクリスマスごっこの様子をお伝えします。

## 音楽会では…？



### ♪歌『みのりのあき』『こりすのふゆじたく』

入園してから色々な歌を歌い、「今日は何歌う？」「〇〇歌いたい」とリクエストが出るぐらい子ども達は歌うことが好きになってきました。「綺麗な声で歌う」ことを意識できるように普段から声をかけています。でも、それってとっても難しい！もう少し声量が欲しいと思い、「大きな声で」と言うと怒鳴り声のようになってしまう…。綺麗な声だけど声もしっかり…なかなか加減が難しいですが、大きく口を開けて歌おうと頑張っています。音楽会では歌う2曲はどんな歌なのか、子ども達の様子と共に伝えしますね。

#### ♪みのりのあき

みのりの秋にぴったりの、いもほり・柿もぎ・キノコ採り・栗拾いが歌の中に出てきます。実りが嬉しくてワッショイワッショイ！と喜び、元気の出る歌です。耳に残るメロディーと普段あまり使わない言葉の面白さもあって、子ども達は何気ないときにも口ずさんでいます。

ただ…なんといっても歌詞がややこしい！ごんべ・ごんた・ごすけ・ごさくととってもよく似た名前が出てきたり、歌っているうちにごちゃごちゃになったりしてしまうのです。いもほりは畑、栗拾いは林、と子ども達もわかっているのですが…歌い出すと混乱してしまうようです。少し不安なところは小声になりながら歌っていますが、お気に入りの「ワンサカワンサカ」「エイサカエイサカ」「ワッショイワッショイ」に負けないぐらいの声で歌えるように努力中です。



#### ♪こりすのふゆじたく



こりすが冬支度をしようとするどんぐりやくるみをたくさん集めたけれど…集めすぎて自分の寝るところがない！サンタさんが入れない！という可愛い歌です。

子ども達のお気に入りのフレーズは、集めてきたどんぐりやくるみを「ギュッギュッギュー ギュッギュッギュッギュッギュー♪」と押し込むところです。その部分では一生懸命押し込む“こりす”になって歌いますよ。



## ♪合奏『どんぐりころころ～まつぼっくり』



これまで、リズム遊びをして体でリズムを感じたり、手拍子をしたり、色々なリズムを言葉に合わせて鳴らしたりしてきました。そして、ついに楽器遊び！今回は、カスタネット・鈴・トライアングル・タンバリンの4つの楽器を使います。毎日一つずつ楽器を増やししながら、「どんな音がするのかな？」「どんな風に持つのか？」「こんな風にやってみよう！」と楽器遊びをしてきました。

音楽会では、ずっと歌い続けてきた「どんぐりころころ」「まつぼっくり」のメロディーに合わせて合奏をします。今回、うさぎ組が挑戦するのは分担奏です。どんなリズムを鳴らすのか、子ども達と一緒に決めました。「鳴るのは1つの楽器だけ。でもちゃんと聞いてないとわからなくなるよ！」と伝えながら繰り返し遊ぶうちに少しずつ覚えてきました。ちなみに、うさぎ組のお気に入りのリズムは「ちょうちょ」「カブトムシ」「トンボ」です（ここでも虫！）。

いざ曲に合わせて合奏を始めると、一生懸命頑張っているからこそ、子ども達の表情がとっても陰しくなります。いつもとは違う真剣な表情が見られるかもしれません（個人的には、楽しそうに鳴らして欲しいのですが…）。演奏している時も、待っている時も、頑張っています。見逃さないようにしてくださいね。

## ♪手づくり楽器演奏『チュンチュンワールド』

体験保育で未就園の小さいお友達と一緒に手づくりマラカスをつくりました。まずはペットボトルやプリンカップなどの入れ物を、次は音の出る素材を自分で選んでつくりました。小石、ストロー、ボタン、プルタブ、どんぐりなど、見たこと使ったことのある素材も鳴らしてみると新しい発見がたくさん！何度も鳴らして試してマラカスの中身も決め、ビニールテープで飾り付けて、ようやく自分だけのマラカスが完成しました。

音楽会では、子ども達がノリノリで歌っている「チュンチュンワールド」に合わせ、このマラカスを自由に鳴らしながら演奏します。曲の最後に出てくるフレーズ、

「一羽でチュン 二羽でチュンチュン 三羽そろえばチュンチュンがチュン」  
を歌っている子ども達は輝いています。

今にも飛び立ちそうな勢いですよ。

おうちの方と小さなお友達にも一緒に鳴らしてもらおう場もつくろうと思っています。お楽しみに！



## ♪みんなでうたおう『ふしぎなポケット』

この曲はおうちの方と一緒に歌います。おうちの方もご存知ですよ。ポケットをたたくほどビスケットが増えていく…。こんな魔法のポケットがあるなら欲しい！ですよ。ビスケットが出てくるからなのか、なぜかこの曲を歌うと「先生、おなかすいた～」という声がちらほら…。

子ども達と一緒に、おうちの方も大きな声で、そして笑顔で歌ってくださいね。



## クリスマスごっこ



11 月末からクリスマスやサンタに関する絵本を読んだり、パーティーごっこをしたりしながらクリスマスごっこを楽しんでいます。もし自分がサンタだったら？相手が笑顔になるにはどうすればいいかな？…自分のことだけでなく相手のことも考えられるようになって欲しいなと思っています。遊びの様子を少し紹介しますね！

### ☆ソリがいる！！

最初に出てきたのは、「サンタさんのソリが欲しい！」でした。Tくんの「段ボール使いたいからこんな風に切って」というリクエストから始まり、サンタさんが落ちこまないように壁をつくり、迷子にならないように光る飾り（と言ってももすずらんテープを切ったものですが）を付けました。トナカイが引張るための紐がない！ということで、地道に頑張ってつくった三つ編みの紐（作品展の親子制作での経験がここでも！）もつけました。

「空飛べるかなあ」という子ども達の思いを少しでも叶えるべく、ソリを台車にくっつけて可動式に！…すると早速乗り込むサンタたち。ついにソリの完成です！



### ☆トナカイ登場！

サンタがソリに乗り込んだのはいいものの…トナカイがいない！さあ、どうしましょう。

Iくんの「角がない！」、Rちゃんの「つくればいいやん！」からトナカイの角づくりが始まりました。

トナカイの角がくれるように牛乳パックを切って帯を準備しておいたことにYくんが気付き、「これ使ってつくれる？こんな風にしたいから教えて」と…。そこで一緒に考えながら作りました。そこから真似してつくったり完成した友達に教えてもらったりしながら次々と増えていくトナカイ。いよいよ出発！？

### ☆良い子の元へ！

びっくりするぐらい（明らかに定員オーバー！の）サンタが乗り込んだソリをトナカイが引いて、さあ出発！ところが、サンタが多すぎて進まない。テラスの溝にはまって脱輪。ソリが壊れる。…一緒に遊んでいると笑いが止まりませんが、子ども達は至って真剣！「なんでだ！！」と大騒ぎしながら必死に修理を繰り返し、トナカイは運転に気を付けて良い子の元へ向かいます。気付けばサンタの手には鈴！

この鈴の音が聞こえると、おうちごっこをしていた子ども達は寝たふりをするのです。子ども達が寝静まったころ、ようやく辿り着いたサンタさんは、白い大きな袋に詰め込んできた手づくりプレゼント（空き箱を使ってパトカーやカメラ、ロケットなどのおもちゃをつくりました）をこっそり置きます。目覚めた子ども達は「うわー！」「サンタさん来てくれた！」と喜び、それを陰に隠れてこっそり見ているサンタさん。少しずつ「欲しいものをプレゼントしたい！」という思いから「〇〇くんこれ好きやから」とおもちゃをつくりたり「何欲しい？」と聞いたりしています。